

○ 1月16日(火)

## 小中学校スクールミーティング

(木津川市立相楽台小学校)

---



### ○ 平塚 委員

今回訪問した木津川市立相楽台小学校は、積極的に小学校での外国語授業・活動に力を注ぎ取り組まれているとのことであり、楽しみに伺いました。「小学校外国語活動の取組について」というテーマで、学校の概要や取組説明を受けた後、4年生の外国語活動の学習を参観しました。子どもたちは、明るく楽しく外国語の学習を行っており、日常生活の中で英語を話すことは、まだまだ取り組み難いものがありますが、よりよい成果が上がることを期待しています。授業参観後の懇談の場では、地域の教育・学校関係者の方々と意見交換をしましたが、相楽台小学校の取組が素晴らしいものと感じました。これからも家庭や地域の方々の御理解と御協力を得ながら学習環境を整え、児童・生徒の学習意欲の向上を図っていただきたいと思えます。木津川市の教育基本計画の「生きる力をはぐくみ 新しい時代を拓く“きづがわっ子”を目指して」を实践されることを願っております。

---



### ○ 上原 委員

外国語活動が小学校の教科として導入されます。小学校では原則として担任の先生が全教科を担当しますが、不慣れな先生もおられると思えます。しかし、その不安を払拭するような外国語活動(英語)の授業を見させて頂きました。外国語に慣れ親しむところから始まり、子どもたちが楽しく授業に参加していました。モデル校として相楽台小学校ではそれぞれの教諭が同レベルの授業ができるよう研究活動を重ねてきました。京都府の全小学校に同様の授業が実践されることが近々の課題と感じます。